



会 議：国際電気標準会議（IEC）船舶並びに移動及び固定式海洋構造物の電気設備専門委員会（TC 18）総会上海会合

開催場所：Pine City Hotel（青松城大酒店）、上海、中国

会議期間：2016年6月21日及び22日

参加者：Pメンバー9カ国、オブザーバーとゲストを含む合計43名

海技研からの出席者：丹羽康之

運航・物流系運航解析技術研究グループ上席研究員（国際連携センター併任）

概要：IEC/TC 18の総会が約2年振りに開催された。総会では、前回総会からの過去2年間のメンテナンス・チーム（MT）等からの活動報告を受け、今後の規格見直しの作業計画の更新を行った。会議の概要は以下の通り。

- IEC 60092（船用電気設備）、IEC 61892（可動式及び固定式海洋掘削装置－電気設備）シリーズ等の見直し作業を継続する。

#### 主な貢献

丹羽は、IEC/TC 18が担当する国際規格の見直しの進捗状況の情報収集を行うとともに、今後2年間の規格見直しの作業計画策定の審議に貢献した。また、規格の賛否の投票権を有するPメンバー国の見直しでは、日本の過去2年間の貢献を説明し、Pメンバー国を維持した。更に、船舶への陸上電源接続システム規格（IEC/IEEE 80005 Series）を策定している作業部会のコンビーナに、日本の意見を直接伝えた（丹羽は国内対応ワーキング・グループの主査を務めている）。



IEC/TC 18 総会出席者（丹羽：3列目中央）



## 主な会議結果

### 1 見直し規格発行の報告

約2年前の前回総会から下記5件の規格を見直し、発行したことが報告された。

- IEC 60092-507 Ed. 3.0  
船用電気設備—第507部：小型船舶
- IEC 60533 Ed. 3.0  
船用電気設備及び電子機器—電磁両立性
- IEC 61892-1 Ed. 3.0  
可動式及び固定式海洋掘削装置—電気設備—第1部：一般要求事項及び条件
- IEC 61892-5 Ed. 3.0  
可動式及び固定式海洋掘削装置—電気設備—第5部：移動ユニット
- IEC 61892-7 Ed. 3.0  
可動式及び固定式海洋掘削装置—電気設備—第7部：危険区域

### 2 規格見直しの進捗状況の報告

各規格の見直しの作業状況の報告が行われ、作業の継続を確認した。主な規格の見直しの進捗状況は以下の通り。

- IEC 60092 Series（船用電気設備）  
第101部：定義及び一般要求事項：CDV（投票用委員会原案）  
第201部：システム設計—一般：CDV 準備中  
第202部：システム設計—保護：FDIS（最終国際規格案）準備中  
第302-2部：海洋電気配電盤及び制御盤の組立品小型船舶：2nd CD（委員会原案）準備中  
第401部：装備基準及び完成試験：CD 準備中  
第502部：タンカー—個別規定：2nd CD 準備中  
第504部：個別規定—制御及び計装：CDV
- IEC 61892 Series（可動式及び固定式海洋掘削装置—電気設備）  
第1部から第7部の全てを対象として、同時に見直し作業を行う。CD 準備中。
- IEC/IEEE 80005 Series（陸上電源接続システム）  
第1部：高圧陸上電源接続システム—一般要件：CDV  
第2部：高圧陸上電源接続システム—通信インターフェースの仕様：FDIS  
第3部：低圧陸上電源接続システム—一般要件：CDV 準備中

### 3 Pメンバー国の見直し

過去3回の総会への出欠、エキスパート登録人数、投票率に基づいて、規格の賛否の投票権を有するPメンバー国継続の可否を確認した。日本は総会欠席が続いていたが、今回の出席と会議開催の実績による貢献を説明し、Pメンバー国を維持した。ルーマニア、セルビアが貢献不十分として、規格の賛否の投票権のないOメンバーとすることに総会は決定した。

### 4 次回会議

次回IEC/TC 18総会は、2年後を目安に開催する。開催地（開催国）は未定。